

【スーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）の研究指定とこれからの千里高校

本校は、平成27年度より5年にわたり文部科学省よりスーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）の研究指定をいただくこととなり、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成という目標を達成するため、課題研究の研究領域として国連グローバル・コンパクトを取り上げ、ステークホルダーがWin-Win の関係となるよう柔軟かつ創造的な提案を行える力を育むための指導法を研究開発しています。

今、本校が広報等において用いている「千里から世界へ・未来への航海」というフレーズは、1990年（平成2年）の国際・科学高校への改編時に、本校として特に育成をめざす次の力と姿勢・態度をより明確に示したものです。

文・理両方の高い学力、グローバルな視点、高い志・知的好奇心、先進性の追求、課題研究のための知識・スキル、コミュニケーション力、プレゼンター

ション力。

私たちは、創立50周年を機に一層の同窓生の皆様との絆を深めるとともに、高い志・倫理観とこれらの力と姿勢・態度を身につけた優れた人材を育ててまいります。

※ 主な研究指定等

- (1) 「スーパーイングリッシュランゲージ・ハイスクール研究指定」（文部科学省・平成14～16年度）
- (2) 「スーパーサイエンスハイスクール」（文部科学省・平成22～26年度、27年度経過措置）
- (3) 「教育課程研究指定校」（国立教育政策研究所・平成25年度）
- (4) 「スーパーグローバルハイスクール」（文部科学省・平成27年度～5年間）
- (5) 「使える英語力育成推進研究校」（府教委・平成15～16年度）
- (6) 「エコハイスクール事業」（府教委・平成15～17年度）
- (7) 「金融教育研究校」（大阪府金融広報委員会・平成16～17年度）
- (8) 「豊かな体験活動推進事業（高校生の社会奉仕活動推進校）」（府教委・平成20年度）
- (9) 「実験・観察融合型デジタル教材活用共同研究」（科学技術振興機構・府教育センター共同研究・平成20年度）
- (10) 「イングリッシュフロンティアハイスクール」（府教委・平成23～25年度）
- (11) 「骨太の英語力養成事業」（府教委・平成26～28年度）

【国際・科学高校改編10周年記念行事を開催】 ～平成27年3月17日 大阪市中央公会堂～

昨年、本校は「国際・科学高校」改編10周年を迎えました。大阪市中央公会堂では、国際・科学高校の立ちあげのためにご尽力された旧職員を迎え、記念式典を開催しました。また、総合科学科1期生である山崎優さん

（39期生）が取り組む研究についての講演「千里から世界へ～iPS細胞を用いた再生医療の実現化～」や、吉田桃子さん、渡部亮介さん、山崎優さん、本間直也さん（ともに39期生）による座談会、ドイツ体育大学ケルンに在

学されていた津田恵太さん（36期生）からのビデオレターも紹介しました。在校生・教職員が先輩方の思いや伝統を受け継ぐ素晴らしい機会となりました。

